

マキノ病院ニュース

病院改修につきまして

総務部長 前川 甚士

一昨年秋より進めてまいりましたマキノ病院本館改修工事におきましては、患者様およびご関係の方々には、長期間にわたり多大なご迷惑をおかけしましたが、ご協力によりまして計画通りに運びましたこと、謹んでお礼申し上げます。ありがとうございます。

またし、入院患者様からは、「外来が騒がしい」とお叱りを受けたこともございました。今回、強化ガラスで開口部をカバーいたしましたこと、外来ロビーのエアコンを入れ替えましたことで、ストープが不要になりました。

他には、患者様からご要望が多かった駐車場の整備、病室回りの改装、玄関部分の黄色の点字ブロック、トイレ等の改修を行いました。

マキノ病院のシンボルでもありました玄関入って正面の吹き抜けですが、冷暖房の効率が悪く、冬には暖房をフル回転しながらも待合ではストープが不可欠でした。外来患者様からは、「冷暖房を節約するな」とお叱りを受けたこともあり

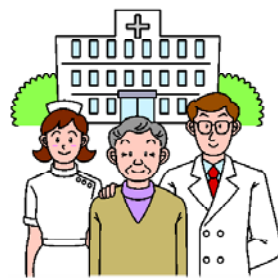
私どもといたしましては、高島市北部の医療・福祉を担っているとの自負はありますものの、昨今、急性期病床の稼働率が低下傾向を示す等、地域

の皆様から多くのご支持を頂けるには、更なる精進が必要であると痛感しているしだいです。

これからは、あらかじめ必要な情報を登録しておき、その情報をもとに地域の病院やかかりつけ医師、在宅療養を支えているスタッフがサポートするものです。

高島市全体でみてみますと、高島市在住の入院患者1000に対して、市内での受け入れは60程度で、他は津市内をはじめとする他の医療圏に流出しているのが現状です。三次の救急を含め、まだまだ高島市内の病院が、地域の皆様にご安心いただける環境をご提供できていないことの証かと考えております。

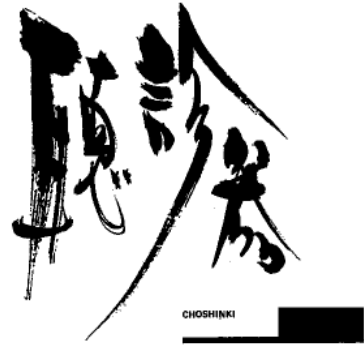
これからは高島市北部の医療と福祉の要になり得るよう、努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様方の温かいご助言をお願い申し上げます。



診療科のご案内
内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科
リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —
平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>

ドクターコーナー



CHOSHINKI

首都圏を中心に麻疹が大流行となつています。5月までの時点で去年1年間の総患者報告数の2倍をすでに超えている勢いとのこと、流行のピークとなりやすい季節である6月に向けてより注意が必要です。麻疹は麻疹ウイルスが原因で起こる感染症です。潜伏期間は2〜3

麻疹について

小児科 河原 敦

週間程度で、発熱、発疹、耳介後部のリンパ節腫脹が主な症状ですが、不顕性感染（感染しても症状がないが、周囲への感染力がある）も多いとされ、頻度は低いものの、血小板減少性紫斑病や急性脳炎など

てしまった場合です。胎児も感染し、流産・早産のリスクとなるばかりでなく、出生時に先天性心奇形や難聴・白内障などの重い後遺症がみられることがあります（Ⅱ先天性麻疹症候群）。

かありません。

2006年度から年長児が2回目の麻疹風疹ワクチンを接種するようになり、2007年度から昨年までは時限措置として中学1年生と高校3年生にも麻疹風疹ワクチンの接種が行われました。そのため、接種済みであれば感染リスクはかなり少なくなると思われます。（ただし接種していても感染することもあります）

昭和62年10月2日から平成24年4月1日生まれの人は、男女とも要確認。定期接種に該当しない場合は自己接種となつてしまいましたが、大事なワクチンです。成人であっても小児科でも相談もしますので、連絡いただければと思います。

年代によって予防接種がなかったり、不十分だったりする可能性があります。昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は特に注意。昭和54年4月2日から昭和62年10月1日生まれの人は男女とも要注意。ご注意ください。

ど重篤な合併症が起こることもあります。不顕性感染を含め、軽症例も多く、確定診断の難しい感染症でもあります。

麻疹に罹ってしまったても有効な治療薬はなく、対症療法で治るのを待つしかありません。そのため、妊婦さんが感染しないようにするためには、女性だけでなく、周囲のみんなが予防接種により感染を防ぐし

そして、一番問題になるのが、妊婦さん（特に妊娠初期）が感染し

ながら予防接種により感染を防ぐし

生まれの人は男女とも要注意。

